

草津市立  
老上中学校  
学校だより  
R5(2023). 7. 12

# 老中魂

「校訓」  
「自主・創造」  
文責 竹田 敏彦

## 《充実した生活が送れるように心がけよう！》

今学期もあとわずかとなりました。いよいよ夏休みに入ります。皆さんはすでにいろいろな計画を立てているものと思います。特に、3年生にとっては、自分の将来を決める上で大きな意味をもつ夏休みとなります。自分の進路を見定め、充実した生活を送ってほしいと思います。また、部活動においては、最後の大会を迎えることとなります。夏の大会、コンクール等に向けて、悔いの残らぬよう、それぞれの部で具体的で明確な目標を持ち、チーム一丸となって練習に励んでいることと思います。うまくいかないこともあるかもしれませんが、そのままにせず、なぜそうなったのかをみんなで考え、工夫して行ってください。そうすれば、失敗ではなく、成功へとつながる練習になります。悩むより考えることが大切です。個人競技であっても、互いの技術の向上には、練習の仕方や雰囲気作りなど、チーム全員で取り組んでいく必要があります。納得のできる結果が出るよう、皆さんのチームの力に期待しています。そして、部活動以外のいろいろな場面でも、ちょっと立ち止まって考えることを心がけてください。これまで自分たちがチームの仲間と励んできた取り組みの集大成の舞台として、最後までねばり強くあきらめることなくそれぞれの大会に臨んでください。1, 2年生は1学期の振り返りをしっかりと行い、自分の苦手な教科や内容を少しでも克服する夏休みにしてほしいと思います。

さて、話は変わりますが、人間にとって「経験は最良の教師である」といわれるように、経験から学ぶことはたくさんあります。しかし、一生のうちにできる経験は限られています。夏休みは、普段なかなかできないことができる絶好の期間でもありますのでぜひ、色々な経験、体験をし、今後の学校生活に活かせるようにしてほしいと思います。



## 「熱中症対策」を万全に「突然の雨に注意！」

新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ移行したことから、マスクの着用は個人の判断に委ねられています。マスクを着用していない生徒もいますが、ほとんどの生徒がマスクを着用しています。しかし、これからの季節は熱中症のリスクが高くなり、その対応を優先させる場面が出てきます。暑いと感じたときなどは、マスクを外し水分補給するなど自分自身の主体的な判断で適切に対応するようにしてください。自分の身体との対話をとおして、自分を守るための主体的な判断力を養ってほしいと思っています。(こまめに水分補給をすること) そのほかにもまた、この時期登校時は晴れていても下校時には雨に見舞われることが多々あります。傘やカッパをもって登校した方がいいのかどうか、これは天気予報に気をつけておき情報収集をしておけば、主体的な判断が可能です。雨に濡れて体調を崩さないように自分の身体を守るために、ぜひ自分自身の主体的判断で対応してください。



# 1年生 キャリア教育 「ものづくり体験学習」

6月30日(金)に1年生では、キャリア教育の一環として、滋賀県職業能力開発協会が実施されている「ものづくり体験」に参加し、さまざまな職種のものづくりマイスターの出前授業を受講しました。このプロジェクトは、ものづくりに焦点をあて、その道を究めた匠の技を体感し、指導を受けながら実際に体験するというものです。ものづくりを行っている1年生の皆さんの眼差しは真剣そのものでした。とても貴重な体験をしたのではないのでしょうか。この体験を今後の進路選択にも参考にしてほしいと思います。



## 青少年主張発表大会

7月2日(日)に、アミカホールにて草津市青少年の主張発表大会が開催されました。本校から、2年生の梶井咲生乃さんが「答え合わせ」と題して自身の思いを言葉にして発表し、見事、優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。



## 初発型非行防止教室

7月6日(木)に1年生を対象に初発型非行防止教室を行いました。草津警察署生活安全課、少年センターあすくる草津、少年補導委員の方々に来ていただきお話をしてもらいました。万引きや自転車盗などは、犯罪の入口であるということ学びました。

